



1. サザンカ (山茶花)
 ●特徴：ツバキよりよく開く
 ●花の大きさ：5～7cm
 10月から次の年の2月に白や赤色の花が咲きます。野生の花は白色です。ちる時は花びらがバラバラになります。



2. ヤブツバキ (藪椿)
 ●特徴：花はラッパ型
 ●花の大きさ：5～7cm
 11月から次の年の4月に赤い花が咲きます。花びらは根元でつながっていて、ちる時は花が丸ごと落ちます。



3. ロウバイ (蠟梅)
 ●特徴：内側は赤むらさき色
 ●花の大きさ：約2cm
 1～2月に黄色い花が咲きます。中国からきた木で、花びらはろうでできたようなツヤがあり、あまい香りがします。



4. ソシンロウバイ (素心蠟梅)
 ●特徴：花全体が黄色
 ●花の大きさ：約2cm
 1～2月に黄色い花が咲きます。ロウバイから作られた花で、同じように花びらにはツヤがあり、あまい香りがします。



5. マンサク (満作)
 ●特徴：花びらはリボン型
 ●花の大きさ：約1.5cm
 2～3月に、花びらが細い黄色い花が咲きます。真ん中の赤むらさき色の部分は、花びらの外がわにあるガクです。



6. アセビ (馬酔木)
 ●特徴：花はつぼのような形
 ●花の大きさ：約0.6cm
 2～4月にたくさんの花が集まって、下をむいて咲きます。近づくと、ほんのりあまい香りがします。
 *花が咲く順番にならんでいます



7. サンシュユ (山茱萸)
 ●特徴：小さな花が集まる
 ●花の大きさ：0.4～0.7cm
 3～5月に、えだの先に20～30個の黄色い花が集まって咲きます。そのすがたから、ハルコガネバナともよばれます。



8. コブシ (辛夷)
 ●特徴：花の下に葉が1枚つく
 ●花の大きさ：6～10cm
 3～5月に、葉よりも先に白い花を咲かせます。花びらの根元はうすい赤色で、よい香りがします。

ツバキの花びらはなんで1枚？

ツバキの花びらは根元でつながっていて、他の花のようにいくつも花びらがありません。なぜそのような形になったのでしょうか？それは、ツバキの咲く時期に関係があります。ツバキは真冬でも花が咲くことが多く、冬を代表する花として知られています。しかし、冬には花粉を運んでくれる虫がほとんど活動しておらず、種を作るのがとても難しい時期です。そのためツバキは虫の代わりに鳥達に花粉を運んでもらえるように、花びらを1枚にして頑丈にすることで鳥が蜜をなめやすくし、鳥達に多く花に来てもらうことで花粉を運んでもらえるようにしました。特徴的な花びらは子孫を残すための戦略なのです。

ツバキに訪れたメジロ

多摩部の公園で見られる秋～冬の実



1. マユミ (真弓)

- 特徴：ピンクの実と赤い種
- 実の大きさ：約1cm

9～12月にピンク色の実から赤い種が飛び出てきます。枝はとてもしなやかで、かつて弓の材料として使われました。



2. ゴンズイ (権萃)

- 特徴：幹は特徴的なしま模様
- 実の大きさ：約1cm

10～11月に赤色の実から黒い種が飛び出て来ます。名前の由来はいくつもあるが、はっきりとわかっていない。



3. クスノキ (楠・樟)

- 特徴：葉のふちが波打つ
- 実の大きさ：約0.8cm

10～12月に黒くなります。葉をちぎるとスツとした香りがします。とても長生きで、何百年もたった大木もあります。



4. ヒサカキ (栴)

- 特徴：実は葉の根元に集まる
- 実の大きさ：約0.4cm

10～12月に黒むらさき色になります。葉は5cmくらいで先が丸く、ギザギザがあります。林の中でよく見られます。



5. ノイバラ (野茨)

- 特徴：枝にトゲがある
- 実の大きさ：約0.8cm

10～12月に赤くなります。明るい野原などでよく見られます。他のものによりかかって大きくなることが多いです。



6. ガマズミ (萃薺)

- 特徴：葉は独特な手触り
- 実の大きさ：約0.5cm

10～12月に赤く実が熟します。実は冬頃になると白い粉が吹き、甘みが増すので野鳥が好んで食べます。



7. マンリョウ (万両)

- 特徴：葉に波型のギザギザ
- 実の大きさ：約0.6cm

11月ごろに赤くなります。高さは30～100cmくらいで、日かげでもよく育ちます。実は葉の下に集まってつきます。



8. ジャノヒゲ (蛇髭)

- 特徴：実は葉の中にかくれてつく
- 実の大きさ：約0.6cm

11月から次の年の1月ごろに青くなります。葉の幅は0.3cmくらいです。林の中のようす暗いところで育ちます。



9. ヤブラン (藪蘭)

- 特徴：実は葉から出てつく
- 実の大きさ：約0.6cm

11月から次の年の1月ごろに黒むらさき色になります。葉の幅は1cmくらいです。林の中のようす暗いところで育ちます。



10. アオキ (青木)

- 特徴：若い枝が青い
- 実の大きさ：約2cm

11月から次の年の5月ごろに赤くなります。林の中のようす暗いところでもよく育ちます。実を食べるに鳥たちがやって来ます。

*実がつく順番にならんでいます